



令和五年度事業計画

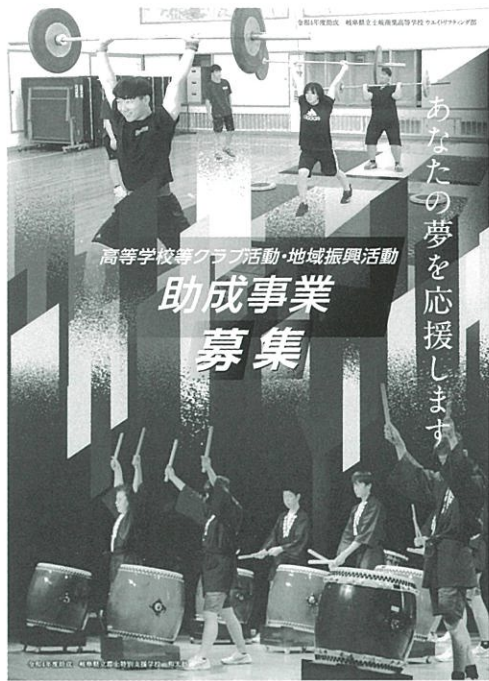
大学・大学院奨学生五十三人を内定

第二回漱玉館杯争奪

「中部地区大学選抜女子剣道大会」も

公益財団法人 伊藤青少年育成奨学会（田代久美子理事長）は三月二十二日、令和四年度通常理事会を開催し、令和五年度大学奨学生四十三人と、同大学院奨学生十人を内定。さらに、現在募集中の高等学校等クラブ・地域振興助成事業や、十一月には地域活性化事業として当奨学会所有の道場「漱玉館」で第二回漱玉館杯争奪「中部地区大学選抜女子剣道大会」の開催を予定するなどの事業を展開することを決めました。

大学奨学生は三月十五日から十七日までの三日間、多治見市十九田町のバロー文化ホールで、令和五年度奨学生（第二十四期）を選考する面接審査を行い、四十三人を内定しました。



五年度大学奨学生の応募者総数は七十七人で令和四年度の六十九人を八人上回った。出身高等学校は県外九高校を含み合計四十四高校。社会人を経験し

た後の進学や、他大学卒業者の応募も見られた。応募事由や自己PRなどを記した申請書と、指定された冊子を読んだの小論文による書面審査（一次選考）の合格者四十九人が面接審査（二次選考）に臨み、四十三人が採用となりました。なお、今期の指定冊子は小林武彦・著「生物はなぜ死ぬのか」（講談社現代新書）でした。

また、令和五年度大学院奨学生には、当奨学会の奨学生四人を含む合計十二人の応募があり、書面審査（一次選考）により十人が内定しました。これにより、令和五年度の当奨学会奨学生の合計は百七十四人、年間の給付総額は六、二六四万円となります。



令和五年度助成事業の募集は四月二十日まで受け付けています。岐阜県内の高等学校のクラブ活動やサークルによる研究活動はもちろん、スポーツ、武道、歴史、芸術、教育などの分野における青少年の健全育成や地域振興活動に対して経済的にサポートするもの。令和四年度助成対象団体の報告書を抜粋して四、五ページに掲載しています。（応募方法は当奨学会ホームページに記載）

活性化事業として取り組む第二回漱玉館杯争奪「中部地区大学選抜女子剣道大会」は、今年度開催した第一回漱玉館杯争奪「東海女子学生選抜剣道大会」（二面に掲載）を拡大実施するもの。

この他、道場「漱玉館」の貸与事業等、積極的な事業展開により青少年の育成や地域振興を図っていきます。

漱玉館一周年記念 第一回漱玉館杯争奪

東海女子学生選抜剣道大会

公益財団法人伊藤青少年育成奨学会は、武道場「漱玉館」開館一周年を記念し昨年十月二十二日（土）、「第一回漱玉館杯争奪東海女子学生選抜剣道大会」を開催しました。

大会には奨学会が選抜した岐阜、愛知の両県から、愛知大学・愛知学院大学・愛知教育大学・星城大学・中京大学・中部学院大学・名古屋経済大学・名城大学の八大学女子剣道部員四十八名が参加。五人制の団体戦で予選リ



グを経て、上位四チームによる決勝トーナメント方式を争い、中京大学が初の栄冠に輝きました。

特別ゲストとして、タレントで剣道三段の佐藤あかりさん、今年の全日本女子



優勝杯

隆盛と漱玉館の発展につなげていきたい」とあいさつ。

剣道選手権優勝者の末永真理さん、同選手権準優勝の経歴を持つ剣道五段の佐藤みのりさんを招待して、トーナメント終了後にはゲストチームと学生選抜との特別試合も実施。さらに末永さんと、全国大会十回出場（準優勝一回）剣道六段、バロー実業団チームキャプテン竹村奈緒美さんの「ドリームマッチ」も企画。日本屈指の剣士の戦いに会場の空気はピンと張りつめ、学生たちも緊張と興奮が入り混じった様子で試合に見入っていました。

表彰式では、大会長を務めた田代久美子理事長から優勝した中京大学に優勝杯が、そして、準優勝名古屋経済大学、三位愛知学院大学・星城大学に賞状とメダルを授与。メダルは、多治見の幸兵衛窯に制作を依頼した陶製の特製メダルで、アクセサリとして付けて替えて使用することができますように工夫しています。

田代久美子理事長は「来年以降も対象地域を広げて大会を開き、剣道をはじめ、古武道の



優勝の賞状を受け取る、中京大学大将大久保薫さん



多治見市の幸兵衛窯が制作した陶製のメダル

大会参与を務めたバローHDの田代正美会長は、「剣道を続けて将来の人材育成に携わってほしい」とエールを送った。

うれしい年賀状が届きました

いつもすてきな道場でけい古させていただき
ありがとうございます。います。

2023年もうきのようにセゾンヒョウ元気にか

はねてがんばりますので

応援よろしく願っています。

共栄剣道少年団一同



「漱玉館」 稽古始め

県剣道連盟の稽古
始めが一月三日、武道
場「漱玉館」で開かれ
た。県内各地の有段者
約七十名が、竹刀を交
えて新たな年の精進
を誓った。



稽古始めは今年で二回目となる。同
館師範の高石和磨さんから八段の剣士七
人をはじめ、各地域から男女の有段者

もいさつ。参加者は気合と
もに激しく竹刀で打ち合
い、汗を流していた。

が集まった。

初稽古に先立
ち、同連盟の松葉
忠文副会長が「皆
さんはいろいろな
思いで新年を迎え
たいと思う。どうか
おのの目的を
目指して日々精進
してほしい」とあ

「漱玉館」すす払い

雑巾がけ大会

可児市大森のバロー人材
開発センターに隣接する武
道場「漱玉館」で二月五日、
同館利用団体らによる「す
す払い・雑巾がけ大会」が
行われた。

イベントには、多治見市



内を中心に笠原・共栄・滝呂の各剣道
少年団、北陵中学校剣道部、桔梗館多
治見道場、剣林館道場、わかき女子
剣道部の七団体が参加。子どもから大
人まで総勢約百二十人が、日頃使用す
る道場に感謝の思いを込めて念入りに
清掃した。続いて、子どもらによる「雑
巾がけ競争」が開幕。はだしになって
全速力で雑巾がけをし、歓声を上げて
楽しんでいった。

シリーズ 第35回

この本をあなたにも薦めたい

伊藤青少年育成奨学会 理事長 田代久美子

『民俗学の旅』

著：宮本常一（みやもとつねいち）
発行：講談社学術文庫
平成五年十二月
定価：一、一〇〇円（税別）



民俗学者宮本常一著『忘れられた日
本人』を読んだときは目を見張る思い
だった。被抑圧者である農民漁民は救
済されるべきもの、という図式のなか
で私達世代は育った。しかし自らを「
大島の百姓」という宮本の著者で活写
される彼等日本人は、貧しくはあるが
たくましく、勤勉で工夫を怠らず、祭
りを楽しみ艶笑話を好んだ。興味は尽
きず、入手できるかぎりの宮本常一の
本を買い込み、読みふけた。

その中の一冊に『民俗学の旅』があ
る。これは彼の生い立ちの記であり、
彼の学問的手法をつぶさに語った書。
彼の師であり保護者である洪沢敬三（
洪沢栄一の孫）のもとで、宮本が最初
の旅から帰り、三晩かかった旅の報告
に、洪沢が「やっと終わったか」と言
うくだりがある。それこそが宮本の手
法で、事物に優劣をつけない、ただひ
たすらな見聞の収集。従って難解など
ころは露ほどもなく、かつての日本の
実相がわかる。著者の意図するところ
ではないが、開戦前夜の空気、戦中戦
後の事象も思想性のバイヤスがかかる
ことなく知ることができる。読み手の
年齢や器量によって深さが変わる本と
いえるかもしれない。

活動報告書

令和四年度高等学校等クラブ活動・地域振興活動助成事業

五十年ぶり

インターハイ・国体 優勝

岐阜県立土岐商業高等学校

ウエイトリフティング部

どこにでも設置できる練習面（プラットフォーム）を購入することができ、今年度は土岐商業高校として五十年ぶりのインターハイチャンピオンを輩出（吉村悠希君）することができました。その勢いのままに、国民体育大会でも優勝することができ、高校二冠を達成することができました。



五年連続全国大会出場

国体出場にも貢献

岐阜県立可児工業高等学校

ホッケー部

この度、頂いた助成金で「ホッケーゴール」を購入しました。練習時に最も必要な物であり選手達の練習に対する意識も変わりました。また、鉄板に

選手は、どのような練習環境でも地道に練習を続けていきましたが、真新しい練習面が導入されることで練習のモチベーションはより高まっているところ

です。また、選手の怪我予防の面からも今回購入したプラットフォームは有効です。単なる筋力トレーニングで床面にバーベルを下ろすだけではなく、瞬発的な素早い動きが求められるウエイトリフティング競技では、設置している床面の反作用を利用する代わりに、膝や腰への負担が大きいかかります。その負担を軽減させる為にハード

ラバー素材は最適なものだと考えられます。

顧問兼監督 近藤 大貴

張られている消音

クッションも新しいので、ホッケー

ボールが当たった

時に出る騒音もかなり減少されました。

可児UNIC

スポーツクラブで

毎週土日に行っている「エンジョイ

ホッケー」においても小・中学生

それぞれのカテゴリーの練習にゴールを一基ずつ使える

ようになり、育成事業にも十分役立っております。

今後も高校生の強化とスポーツクラブにおける小・中学生の育成に一層の努力をしていきたいと思っております。

十月に行われた「いちご一会とちぎ

国体・ホッケー競技」では岐阜県少年

男子チーム十八名に、本校の生徒二名

が選ばれました。東海ブロック予選に

おいて貢献し、「優勝！」。見事本国体

への出場権を獲得し、

更に本国体では十三

名に選抜された内本

校生徒一名が選ばれ

ました。本校生徒の

活躍もあり、少年男

子第三位という結果

を出すことが出来ま

した。

十月二十九、三十

日に「第五十四回全

国高校選抜ホッケー

大会東海地区予選大

会」でも本校チーム

は勝ち進み、東海ブ

ロックからの出場

権を獲得、五年連続の全国選抜大会出場を決めました。

本校で全国大会出場の経験を持つ卒業生が、「将来は教員になってホッケーを通じて人間形成に携わりたい」という信念を持って、来年度教育実習生として約一ヶ月本校へ来ることも現役高校生に対して良い刺激となってくれると思っております。

監督 重森 誠

バスケットボール塾開催

一般社団法人

岐阜スポーツアカデミー



選手からの指導に目を輝かせながら活動する子どもたちの姿をみて開催して良かったと思えました。今年度中以後十回ほどの開催を予定しています。

このような充実した活動ができたのも助成金という形で練習環境を整えていただいたおかげです。今後も子どもたちへのバスケットボールの普及、技術向上を通じて地域の子どもたちの健全な育成に尽力してまいりますので、変わらぬご指導、ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

スクールコーチ 島内 亮平

子どもたちの健全な心身の育成をはかること、バスケットボールを「好きになる、上手くなる、楽しくなる」ことを目的とした、岐阜セイリユウヒーローズによるバスケットボール塾を延べ、五日開催しました。この活動をする中で、いただいた助成金で購入したボールを、はじめてバスケットボールをする子どもたちに貸し出し、一人一人が満足のできるかたちで練習をすることができました。

また、言葉では説明することが難しい戦術的な動きも作戦板を使い、理解を深めるのにとっても役立ちました。



そろいの法被で和太鼓披露

岐阜県立郡上特別支援学校



この助成を活用し、演奏に必要な和太鼓一式を全てそろえることができました。購入した和太鼓は、岐阜県特別

支援学校総合文化祭で使用しました。

本格的なホールでたくさんのお客様の前に演奏できたことで、生徒たちは自分たちの演奏に自信を深めることができました。今回の文化祭に留まらず、地域など様々な場面で演奏機会をもつことができるようになりました。

また、法被は、背面に「郡上」、前面に「郡上清流太鼓」をプリントし、生徒の一体感と意気込みを演出することができました。この法被を着て演奏することで、当校の和太鼓演奏について観客に認知を深めていただくことができました。

ありがとうございました。

高等部主事 林 哲治

「木曾馬を用いた障がい者乗馬」で地域貢献!

岐阜県立大垣養老高等学校

本校で飼育する木曾馬二頭を障害がある児童のために活用したいとの思いで生徒たちは活動を行ってきました。

活動に向け馬の調教を毎日早朝から実施するとともに、「障がい者乗馬」

の運営方法を三重県にある湯の山乗馬クラブで指導を仰ぐなど、精力的な活

動を推進。六月に本校初の「障がい者乗馬」を実施することができました。

貴会の奨学金で、馬場の砂やエアバック用交換ガスなど、安全な乗馬会を遂行する上での必要資材を整備することができました。今後も、これらのレガシーを活用し、「障がい者乗馬」をさらに発展させていきたいと考えています。

教諭 三輪 嘉文

奨学生頑張っています

今後とも精進します

ました。

横浜市立大学

令和五年三月卒業

中島 ゆり枝

貴財団への提出物をき

つかけに、半年に一度自

分を振り返る時間となり、

今のご協力があり、穏便に大

学生生活を終えることができました。

ありがとうございました。

貴財団の返済不要の奨学制

度のご協力があり、穏便に大

学生生活を終えることができました。

ありがとうございました。

貴財団の返済不要の奨学制

度のご協力があり、穏便に大

学生生活を終えることができました。

ありがとうございました。

貴財団の返済不要の奨学制

度のご協力があり、穏便に大

学生生活を終えることができました。

ありがとうございました。

貴財団の返済不要の奨学制

度のご協力があり、穏便に大

学生生活を終えることができました。

ありがとうございました。

貴財団への提出物をき

つかけに、半年に一度自

分を振り返る時間となり、

スノーボードインストラクター資格取得

南山大学 総合政策学部総合政策学科一年

勝股 駿

六月に二日間の講習に参加し、J S B A (日本スノーボード協会) のC級インストラクター資格を取得しました。今冬からスノーボードインストラクターとしての活動を始めます。趣味に関わることで給料をもらうという、してみたかった体験をすることができるので楽しみです。



オオサンショウウオを交雑から守る

東京大学 医学部医学科 四年

坂井 雄祐

オオサンショウウオの保護活動を七年間続けています。今年も夏休みにオオサンショウウオの調査をしに三重県へ行ってきました。調査の目的は外来種との交雑状況を調べ、交雑種を在来種から隔離することです。オオサンショウウオの現生種は日本、中国、アメリカの三種類が知られています。このうち、在来種と中国産のチュウゴクオオサンショウウオが日本の河川で交雑を行っており問題となっています。調査では夜間に川に入りオオサンショウウオを捕獲して新規発見個体に対してはDNA解析のために尻尾から肉片を採取したりマイクロチップを埋め込んだりします。在来種は川に戻し、交雑種は施設で隔離しておきます。今のところ三重県が交雑の最東端です。これ以上の拡大を防ぎ、岐阜県内の個体を守るためにもこれからも引き続きモニタリング活動に参加していきます。

「わからない」を「わかる」に

新潟大学 工学部工学科 三年

長尾 裕哉

「わからない」を「わかる」にする時です。わからない部分があるということは、そこに何かしらの原因があり、それを取り除かないと内容理解は難しいと考えています。そのため原因を探し、どこでつまづいているかを見つけ、それを取り除いたうえで生徒一人一人にあった教え方で授業をしていく必要があると思います。

自分の中でどう授業をするのかを

組み立てるのは簡単ですが、実際に

まくいかないことも多く、そのたびに色々考えさせられました。教える

ことは難しく大変な反面、しっかりと理解してもらい実際に点が上がった時はとてもうれしく、教えること

がとても楽しいです。徐々に慣れて

いる部分も多いため、自分なりに

様々な工夫をし生徒一人一人を伸ば

していつてあげたいです。

自分の中でどう授業をするのかを

組み立てるのは簡単ですが、実際に

まくいかないことも多く、そのたびに色々考えさせられました。教える

ことは難しく大変な反面、しっかりと理解してもらい実際に点が上がった時はとてもうれしく、教えること

がとても楽しいです。徐々に慣れて

いる部分も多いため、自分なりに



公益財団法人

伊藤青少年育成奨学会

〒507-0062 岐阜県多治見市大針町661番地の1
株式会社パローホールディングス本社内
※Eメールアドレス、電話番号はホームページでご確認ください。
<https://www.ito-zaidan.or.jp>



発行 公益財団法人
伊藤青少年育成奨学会
印刷 新日本印刷株式会社